

參考資料

1 検討体制

中央通り再編 関係者調整会議

目的：
中央通りや近鉄四日市駅及びJR四日市駅の駅前広場整備その他関連する周辺における整備・再編に向けて、四日市市が策定する「中央通り再編基本計画」及び、国土交通省・三重県・四日市市が策定を進める「近鉄四日市駅周辺における交通結節点整備計画」について、有識者、交通関係者、商工関係者、市民および行政等が、さまざまな立場や観点から幅広く意見交換を行い、関係者間が連携し中央通り再編事業の推進を図ることを目的とする。

「近鉄四日市駅バスターミナル検討部会」が検討を行う範囲（バスタ四日市検討範囲）



「中央通り再編関係者調整会議」が意見交換を行う範囲

近鉄四日市駅 バスターミナル 検討部会

目的：
近鉄四日市駅周辺等整備基本構想（H30.12月策定）を踏まえ、「近鉄四日市駅周辺における交通結節点整備計画」の策定を行い、計画の具体化を図り、バスターミナルの施設及び運営について検討することを目的とする

デザイン ワーキング グループ

目的：
エリアデザイン方針、及び個別施設のデザイン（形態・色彩・素材等）の検討を目的とする。

市民 ワークショップ

目的：
デザイン検討に、市民の方々の意見を反映することを目的とする。

利活用 ワークショップ

目的：
関係者意見を取り入れながら、利活用戦略や利活用計画の検討を行うことを目的とする。
検討事項：
1 利活用戦略（各オープンスペースの使い方を目指すアクティビティイメージ等）
2 利活用計画の検討（利活用の区域、各オープンスペースの具体的な使い方等）

四日市市都市 再生協議会

目的：
都市再生整備計画の作成や実施に必要な協議を行うため、市町村ごとに設置することができる法定協議会。市や公的主体、事業実施主体となる民間事業者等で構成され、基本計画に基づく実施計画の策定・協議・実施を行う会議体として、国の支援（都市・地域交通戦略推進事業〔個別補助〕）を得ながら事業を進めるために、以下の役割を担う。

- 「四日市交通ターミナル戦略」（R3.3月策定）
- 「四日市交通ターミナル戦略」に位置付けられた事業の実施
- 「四日市市都市再生整備計画」（R3.3月策定）に関し、必要な協議を行う

四日市 スマートリージョン・コア 推進協議会

目的：
スマートシティ化に向けた「四日市スマートリージョン・コア実行計画」の検討や事業の推進に向け、公民学が一体となって、相互に連携・協力し、地域の抱える様々な課題を解決するために、IoTやAIを含むICT等の先端技術を活用し、都市の機能と魅力を高め、活力あふれる都市を実現することを目的とする。



※賑わい創出社会実験については社会実験準備会を実施し、社会実験計画の検討を行った

	11月	12月	令和4年1月(2022)	2月	3月	4月	6月	7月
中央通り再編 関係者調整会議			第7回 R4.1.6 近鉄四日市駅周辺等 整備基本計画(素案)について ・近鉄四日市駅周辺等 整備基本計画(素案)について ・先行整備区間の検討状況の報告 ・利活用計画の検討状況の報告		第8回 R4.3.9 「ニワミチよっかいち」 中央通り再編基本計画 (第2期中間とりまとめ)(案) について			第9回 R4.7.19 個別施設のデザインの 更新について ・先行整備区間(西浦通り~市民 公園東交差点)におけるレイ ンガーデンの導入箇所、照 明計画、舗装の設え等につ いて意見交換 ・近鉄四日市駅東側デッキ のデザインについて意見交 換 ・賑わい創出社会実験の 検討状況を報告 ・バスタエリアにおけるデ ザイン検討の進め方につ いて意見交換
バスタ検討部会				第7回 R4.2.15~18書面				
デザインWG		第11回 R3.12.6 第12回 R3.12.15		第13回 R4.2.24			第14回 R4.6.3/6 第15回 R4.6.28	第16回 R4.7.14
市民WS								
利活用WS	第2回 R3.11.18			第3回 R4.2.7				
社会実験準備会						第1回 R4.4.28	第2回 R4.6.2	第3回 R4.7.3

「ニワミチよっかいち」中央通り再編基本計画
(第2期中間とりまとめ)の公表
令和4年3月

	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年1月(2023)	2月	3月
中央通り再編 関係者調整会議					第10回 R4.12.26 中央通り再編基本計画 とりまとめの方向性について ・第8回バスタ検討部会の報告 -ターミナル施設として、 「施設最大案」を選定 -事業形態として、 「コンセッション方式(混合型) 」の検討を進めることを選定 -整備・管理・運営・修繕に係る「役割 分担の基本的考え方(案)」の提示 ・第2期中間とりまとめからの 修正点、及び中央通り再編基本計画 とりまとめの方向性について 意見交換			第11回 R5.3.28 「ニワミチよっかいち」 中央通り再編基本計画 (案)について ・円形デッキや国道1号 ~JR四日市駅間のデザイン について意見交換 ・中央通り再編基本計画 とりまとめについて
バスタ検討部会				第8回 R4.11.7				第9回 書面 R5.3.17~24
バスタデザインWS			第1回 R4.10.23					第2回 R5.3.13
デザインWG	第17回 R4.8.25		第18回 R4.10.23/11.7		第19回 R4.12.17	第20回 R5.1.25	第21回 R5.2.8 第22回 R5.2.27	第23回 R5.3.13
市民WS								
利活用WS								
社会実験準備会	第4回 R4.8.16	第5回 R4.9.13 賑わい創出社会実験 R4.9.22~10.16		シンポジウム R4.11.27	第6回 R4.12.15			

「ニワミチよっかいち」中央通り再編基本計画の公表
令和5年5月

3 社会実験結果を踏まえた望ましい活用のシーンとユーザー体験

中央通りの望ましい
利活用のあり方：
場所ごとの価値

社会実験の結果を踏まえた
中央通りの利活用の方向性を示す

各調査凡例：
利用者アンケート＝利
出店者アンケート＝出
イベント主催者アンケート＝イ
市民の意見収集＝民
運営の気づき＝運

A 緑に囲まれ安心・安全なスポーツ&カルチャー体験

参照：パークエリア

UX（ユーザーエクスペリエンス）の根拠：各種調査結果をふまえ検討（一部引用）

利Q2：はじまりのいちに立ち寄った理由

— スケボー31%、食事27%

市：こんな場所が欲しい

— 自然を感じる通りへ（10票）

利Q11：はじまりのいちの感想

— 並木道間のスケボーパークの雰囲気すごくよかった

世界に誇れる緑に囲まれた場所で
プレイを楽しめる

- スケボーパーク
- 自然を感じる
- 緑の並木道

民：こんな場所が欲しい

— 子供が安全に遊べる場所（13票）

出Q14：お客様との会話

— 出店スペースが面白い、夜明るくていい

出Q26：夜間の出店

— スケボーパーク付近に夜間営業している飲食店を配置したほうがいい

夜間も明るく安全に過ごすことができる

- 子供が安全に遊べる
- 夜も明るく
- 夜間営業飲食店

民：こんな場所が欲しい

— スポーツができる、見れる場所（11票）

利Q12：中央通りにあつたらよいと思うもの、やってみたいこと

— スケボー、バスケなど若者が遊ぶ文化の交流ができる場所

多様なストリートスポーツが体験できる

- スポーツ体験
- スポーツ観戦
- 新しい文化交流

利Q12：中央通りにあつたらよいと思うもの、やってみたいこと

— スケボーパーク、バスケコート、フードの出店がずっとある

出Q27：出店場所や営業時間に関する要望

— スケボーパーク、休憩できるベンチなどの空間にも屋根や照明、軽食ができるスペース

食事や物販も含めたカルチャーに触れられる

- フードの出店
- 軽食スペース
- ストリートスポーツ

望ましい活用のシーン／ユーザー体験

- 世界に誇れる緑に囲まれた場所でプレイを楽しめる
- 夜間も明るく安全に過ごすことができる
- 多様なストリートスポーツが体験できる
- 食事や物販も含めたカルチャーに触れられる

ボルダリング # バスケ # 夜間照明

飲食 # 物販 # 喫煙場所

安全 # 歩行者との共存



B ふらっと立ち寄り「まちの顔」に出会える道&滞留空間

参照：カルチャー&チャレンジエリア

▼UX（ユーザーエクスペリエンス）の根拠：各種調査結果をふまえ検討（一部引用）

利Q15：中央通り周辺への来訪頻度

— 毎日が最多25%

利Q16：Q15の来訪目的

— 通勤通学が最多34%

利Q2：はじまりのいちに立ち寄った理由

— たまたまが24%

そぞろ歩きしながら

ふらっと入れるお店で楽しめる

- ふらっと立ち寄る
- たまたまの出会い
- 日常的な利用

市：中央通りへの想い

— 全国に魅力をアピールできるまちへ（4票）

利Q12：中央通りにあつたらよいと思うもの、やってみたいこと

— 四日市には素敵な産業やお店がたくさんあるので

それをアピールできるような出店セレクトをしてほしい

地域色ある品がセレクトされ

「まちの顔」を体感できる

- 全国にアピール
- 四日市の顔
- 魅力的なお店

市：こんな場所が欲しい

— 休める憩いの場所（12票）

利Q11：はじまりのいちの感想

— とてもオープンな感じでよかった

— 散歩中に休憩できるスペースや子供が遊びやすいスペースがあると良い

道・広場・店舗の区別なく

豊かな滞留体験を得られる

- オープンな空間
- 散歩中に休憩
- 子供のびのび遊べる

利Q11：はじまりのいちの感想

— 木が綺麗で使いやすい

— 周りが綺麗

運：スケートボード関係

— ゴミを捨てないよう、滑走して帰らないよう周知を徹底している

— 雨が降ったあとは、プレイヤーは自主的に水たまりの掃き掃除をする

いつもきれいな場が保たれることで

マナーが伝播する

- 樹木の剪定
- ごみの管理
- 使った場所をきれいに

望ましい活用のシーン／ユーザー体験

- そぞろ歩きしながらふらっと入れるお店で楽しめる
- 地域色ある品がセレクトされ「まちの顔」を体感できる
- 道・広場・店舗の区別なく豊かな滞留体験を得られる
- いつもきれいな場が保たれることでマナーが伝播する

そぞろ歩き # セレクトショップ # まちの顔

シビックプライド # オープンカフェ

こどもの遊び場 # 過ごす場を選ぶ自由度



C ゆっくり過ごすのも刺激的な体験もできるイベント&交流空間

参照：イベントエリア

▼UX(ユーザーエクスペリエンス)の根拠：各種調査結果をふまえた検討(一部引用)

利Q6：最も利用した場所 — イベントエリアが最多35% 利Q11：はじまりのいちの感想 — これまで四日市ではなかったイベントで毎年やってほしい — 外で色々楽しめるのは良いと思う	いつも新しいイベントがあり 刺激に触れることができる ・話題性のあるイベント ・いつでもイベント開催
出Q21：出店場所に必要と思われる要素 — 「雨よけ」「日よけ」「イベント広報」が10% 出Q23：整備で欲しい施設 — 天候に左右されない休憩できる場所、寒さ暑さの軽減対策	雨や日差しを気にせず 時間を忘れて遊ぶことができる ・雨よけ日よけ ・様々な天候に対応
出Q24：人流を増やすためのアイデア — 人が滞留するスペース作り、 大きなテントやテーブルで屋外飲食や休憩できる場所 運：出店者関連 — 客に「席がないのか」と聞かれる	キッチンカーや店舗と 滞留場所が近く長時間居られる ・キッチンカー ・滞留スペース
市：中央通りへの想い — 全国に魅力をアピールできるまちへ(4票) 出Q24：人流を増やすためのアイデア — ここで何かやっているかと周知・定着されること	いつも誰かが居て まちの新しい側面を知ることができる ・周知と定着 ・コミュニケーション
利Q18：スケボーパークがあったことによる影響 — 近隣にお住まいの来場者から、 スケボーの騒音とボーダーのマナーの悪さに苦言を呈された	近隣に住んでも騒がしさを感せず 快適な生活ができる ・騒音対策 ・マナーの意識



望ましい活用のシーン／ユーザー体験

- ・いつも新しいイベントがあり刺激に触れることができる
- ・雨や日差しを気にせず時間を忘れて遊ぶことができる
- ・キッチンカーや店舗と滞留場所が近く長時間居られる
- ・いつも誰かが居てまちの新しい側面を知ることができる
- ・近隣に住んでも騒がしさを感せず快適な生活ができる

#コンサート #パフォーマンス #野外シネマ
 #ヨガ #芸能人 #歌手 #ラーメン博覧会
 #体験レッスン #ワークショップ #サーカス
 #ドローン体験会



D 港の文化を感じる心地よい生活空間

参照：実験エリア対象外のため将来の期待の声

▼UX(ユーザーエクスペリエンス)の根拠：各種調査結果をふまえた検討(一部引用)

市：まちの望ましい状態 — にぎやかで楽しいまち(31票) 出Q14：お客様との会話で言われたことなど — 近鉄四日市駅側との違いについて不満を聞いた — JR四日市駅側の方は街灯も少なく社会実験のエリアにもなっていない	JR四日市駅周辺の活気から まちが変わる気配を感じられる ・近鉄四日市駅側とは違う魅力 ・JR四日市駅側にも賑わいを
市：こんな場所が欲しい — 休める場所憩いの場所(12票) — 自然を感じる通りへ(11票) 出Q21：出店場所に必要と思われる要素 — クスノキなどの自然環境もよく、今後も出店したい	自然に囲まれ心地よい散歩や 休憩が体験できる ・心地よいクスノキ空間 ・自然を感じる
利Q4-2：誰と利用したか — こども含む家族が24% 利Q11：「はじまりのいち」の感想を教えてください — 近くで遊べる場所があって助かった — 近場にこのような場所がないので新鮮でよかった	ニワミチ空間を生活空間の 延長として体感できる ・近所の遊び場 ・子育てしやすいまち
ユーザーによるSNS意見 — 四日市港のイベントなど他イベントとの連携が見えない	港を感じる体験や来訪者がある ・四日市港との連携 ・観光の玄関口
利Q11：「はじまりのいち」の感想を教えてください — ヨーロッパのクリスマスマーケットのようになるといい	舶来の文化に触れ生活の質向上を 感じることができる ・マーケット ・舶来の文化



望ましい活用のシーン／ユーザー体験

- ・JR四日市駅周辺の活気から
 まちが変わる気配を感じられる
- ・自然に囲まれ心地よい散歩や休憩が体験できる
- ・ニワミチ空間を生活空間の延長として体感できる
- ・港を感じる体験や来訪者がある
- ・舶来の文化に触れ生活の質向上を感じることができる

#駅周辺の再興 #緑に囲まれた散歩 #緑に囲まれた休憩
 #生活空間の延長 #港の雰囲気 #港からの来訪者
 #舶来の文化 #大学 #歩行者ネットワーク
 #アーバンセンター #リビングラボ



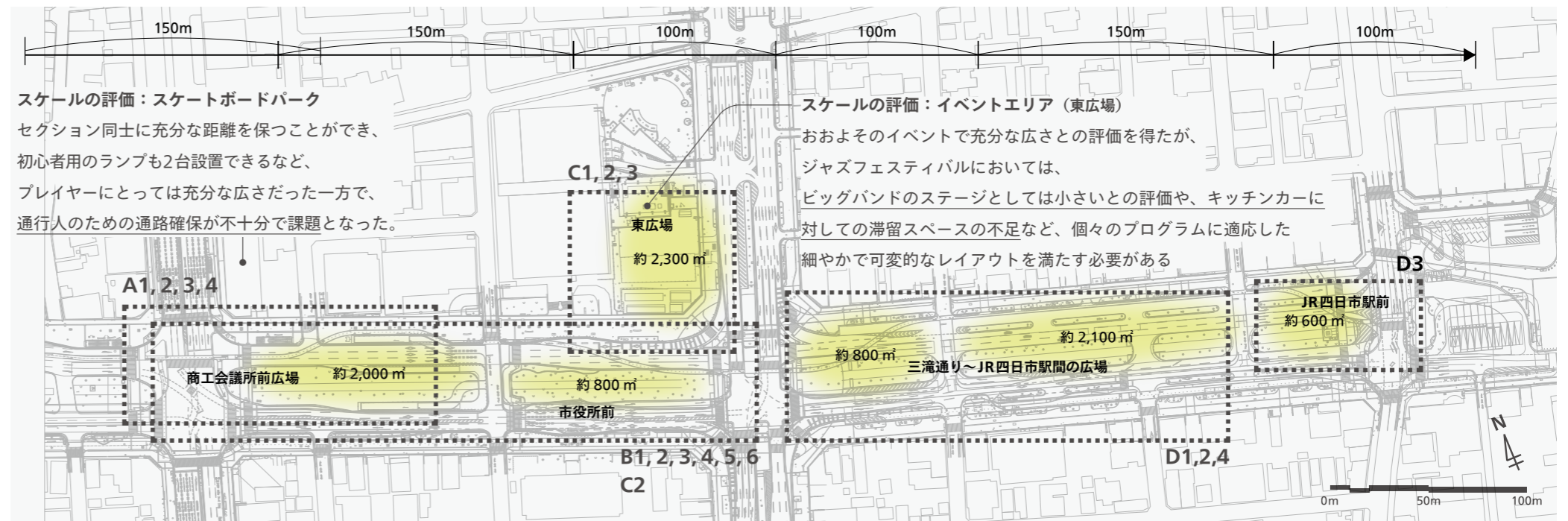
各調査凡例：

利用者アンケート=利
 出店者アンケート=出
 イベント主催者アンケート=イ
 市民の意見収集=民
 運営の気づき=運

4 社会実験結果を踏まえた整備と運営に活かせる視点

中央通りの望ましい利活用のあり方：場所ごとの価値

社会実験の結果を踏まえた中央通りの利活用の方向性を示す



A 緑に囲まれ安心・安全なスポーツ&カルチャー体験

整備に活かせる視点

- 1 目的施設（スポーツ施設）は駅より遠くに [図1]
- 2 スポーツ施設には多様な種目の選択肢を
- 3 散歩道とスポーツ施設は通路を明確にして安全の配慮を
- 4 喫煙禁止の場合は別に喫煙場所を設ける配慮を

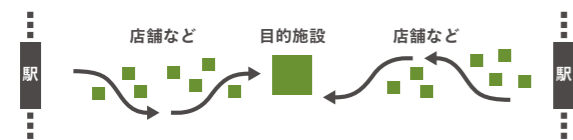


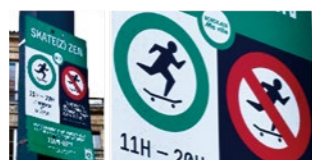
図1：目的施設をめがけた歩行者の回遊性と消費活動などが期待できる

運営に活かせる視点

- プレイヤーを尊重し、大人が干渉し過ぎず自治を育む
- 分断を生まないように異文化への配慮と倫理観を啓発する
- まちなかへの波及を考慮した行動ルールとマナーの確立を [図2]



図2：行動ルールとマナーまちなかとパークで個別に定めつつ、共通部分を設ける



事例：ポルダー市まちなかの滑走を規定する看板の掲示緑は許可時間帯、赤は禁止時間帯を示す

B ふらっと立ち寄り「まちなか」に出会える道&滞留空間

整備に活かせる視点

- 1 店舗などの建物は歩道に背を向けない配慮を [図3]
- 2 緑道内の施設群は美しさと景観への配慮を
- 3 楽しく散策できる平面計画の工夫を [図3]
- 4 店舗の前は眺望と滞留に配慮した余裕ある空間を [図3]
- 5 テナントの自由な活用にセミパブリックな空間を [図3]
- 6 飲食店は特にナマモノが日差しを嫌うため日照の配慮を

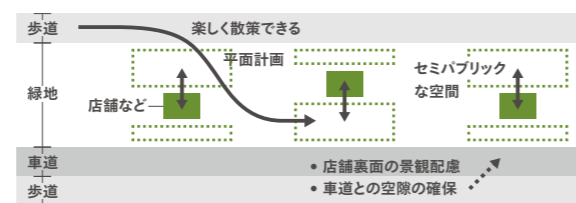


図3：店舗群の配置に動きを持たせて余白空間をうまく活かす

運営に活かせる視点

- ビジネス成立のため集客を念頭に置いたプログラム検討を
- セレクト能力に長けたコンテンツディレクターを [図4]
- 運営に無理のない清掃の仕組みを

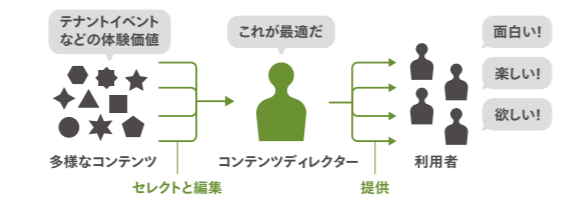


図4：各方面からふさわしい体験をセレクト・編集し利用者へ提供する

C ゆっくりも刺激的な体験もできるイベント&交流空間

整備に活かせる視点

- 1 雨や日差しから利用者を守る（大屋根とは限らない）工夫
- 2 キッチンカーや店舗と滞留空間はセットで位置の検討を [図5]
- 3 雨後でも使える心地よい足元の仕上げを

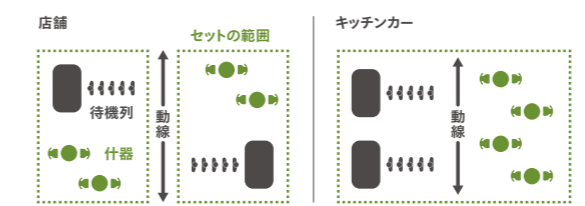


図5：待機列と動線を避け適度な距離に什器（イス&テーブル）を設置

運営に活かせる視点

- 情報の発信と交換を促すコミュニケーターの配置を [図6]
- 利用者の接点には多様な文化や国籍への配慮を
- イベント告知には世代別の手段と早めのアクションを
- 騒音などを想定した周辺住民との十分な対話と理解を



図6：コミュニケーターは近くの来訪者や遠くの未訪問者への気配りを

D 港の文化を感じる心地よい生活空間

整備に活かせる視点

- 1 将来の宅地側との関係を考慮したプランを
- 2 観光の玄関口である港とのつながりを感じられる工夫を [図7]
- 3 近鉄四日市駅・JR四日市駅・港湾エリアを繋ぎ回遊させる交通手段を [図7]
- 4 こどもが楽しみ親も安心して時間を忘れられる場がある

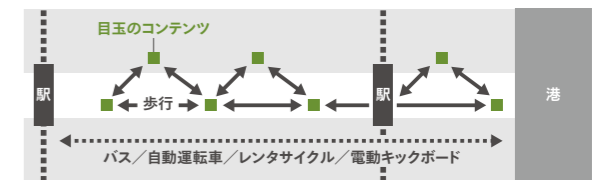


図7：歩行者ネットワークと回遊性を上げる「目玉」の効果的な配置

運営に活かせる視点

- 生活と観光の共存を図るアーバンデザインセンターの設置 [図8]
- 産官学民の協働でしかなし得ない価値の創出を [図8]



図8（左）：産官学民による共創力を活用し、生活・観光・産業の共存を図る事例（右）：鎌倉リビンラボ

5 社会実験でのスマート関連実証実験の概要

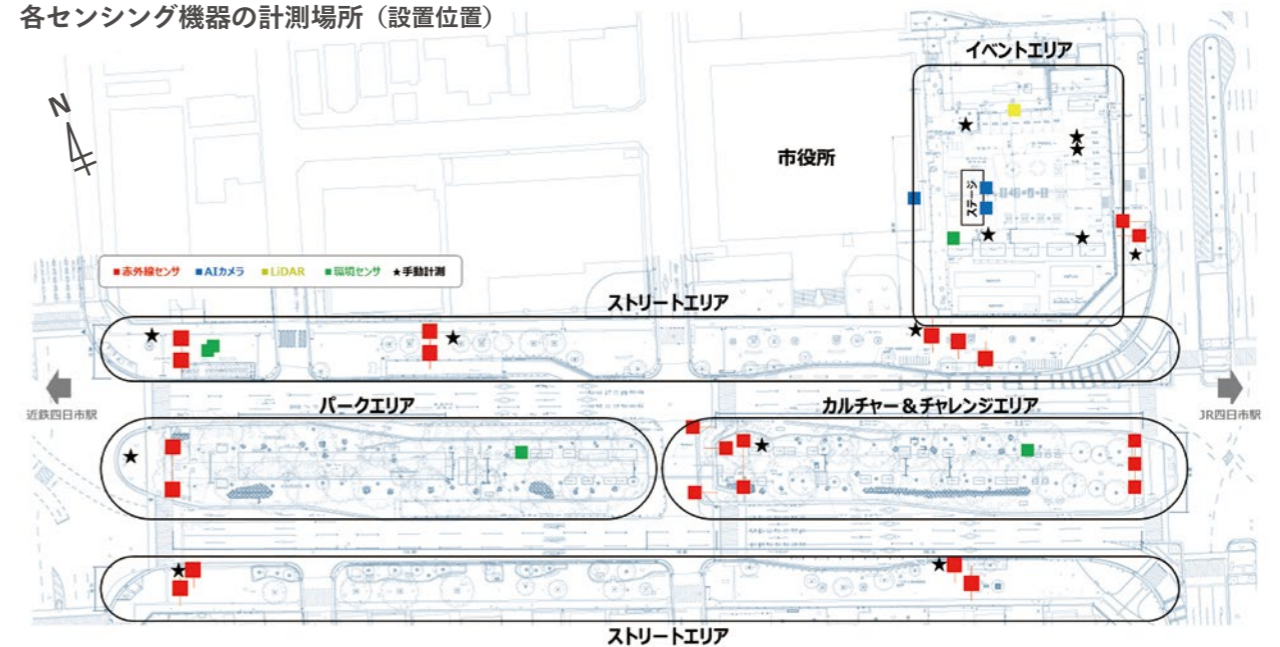
スマート関連施設の実証実験

- 令和3年度、「四日市スマートリジョン・コア実行計画」の策定に向けた社会実験（データサーベイ2021）を行い、交通量自動計測確認を実施
- 令和4年度、中央通りで行った「賑わい創出社会実験 はじまりのいち」に合わせて、スマート系社会実証として、データサーベイの深度化と昨年度策定の実行計画の取り組みの実現に向けたサービス実証を実施（データサーベイ2022）
- データサーベイにおける分析結果は、社会実験の効果検証の他、将来的に中央通りへ導入を予定するスマート・インフラの整備基本方針検討に向け、各計測機器のデータ取得内容や計測に関する考慮事項、評価の根拠データとして活用予定

使用する計測機器と分析内容

計測内容			計測期間 (すべてR4年)	使用機器 ・システム	台数	連絡先
エリア全体	1	歩行者流動	9/2～10/31	赤外線センサ	28台	株式会社センサズ・アンド・ワークス
イベントエリア	2	全体の滞留（ゾーン別）	9/22～10/16	LiDAR (Light Detection and Ranging, Laser Imaging Detection and Ranging)	1台	株式会社マクニカ
	3	ステージ前の滞留	9/22～10/16	AIカメラ	1台（屋内）	株式会社 シー・ティー・ワイ NECソリューション イノベータ株式会社/ NECネットエスアイ 株式会社
		ステージ前の属性	9/22～10/16 (内、9/23～27 は未取得)		2台（屋外）	
		公衆Wi-Fiの利用者属性	9/22～10/16	Wi-Fiシステム	1SSID	株式会社 シー・ティー・ワイ
エリア別	4	環境 (気温・曇り指数・体感温度)	9/22～10/16 の内10日間	通信モジュール付 WBGT計	5台 - 3台床置き - 2台街路灯設置	ムラタ計測器 サービス株式会社
手動計測との比較（精度検証）			9/30,10/1,16	-	-	株式会社サーベイ リサーチセンター

各センシング機器の計測場所（設置位置）

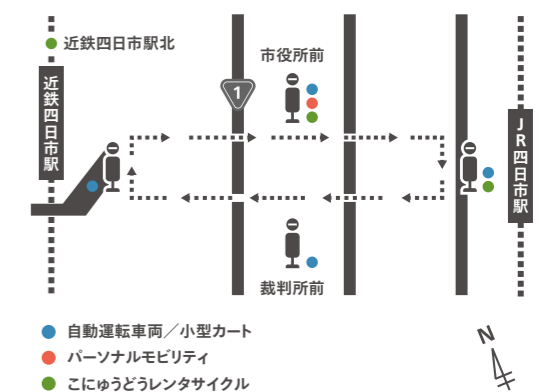


自動運転車両等の実証実験

「まちなかモビリティ」

「はじまりのいち」の開催と合わせ、自動運転車両や小型カート、パーソナルモビリティ（超小型電気自動車・電動アシスト自転車）による移動サービスの実証実験を実施

実験時の走行ルートと乗降場位置



実験車両



自動運転車両 (NAVYA ARMA)



小型カート

超小型電気自動車

検証項目

1 車両遠隔監視等

- 将来的な保安員の削減・無人走行を想定し、車内モニターに映し出された監視員とのコミュニケーションや車両の遠隔監視（走行位置・速度・車内外の映像）を実施

2 信号協調

- 将来的な自動運転率向上や安全でスムーズな走行を目指して、信号制御機を、信号情報が送信可能な機器に交換し、車両側が信号機の情報（信号の残秒数）を得られるようにする信号協調を実施
- 信号情報は保安員のタブレットで確認し、この情報を運転士へ伝え、信号交差点への進入・停車を判断した